

## 新着情報

# 6月16日から、 大会マスコットデザインを公募！

関西ワールドマスタースゲームズ2021組織委員会では、6月16日～7月31日の期間で、大会の盛り上げや、多くの方に親しみや愛着を持ってもらえるような大会となるよう、マスコットデザインの公募を実施いたします。募集要項や応募フォームなど、公募に関する詳細について公式ホームページにて発表いたします。

### ●公募に関する詳細は

関西ワールドマスタースゲームズ2021  
大会公式ホームページ

<http://www.wmg2021.jp/>



きいちゃん  
(2015年の国わかやま国体)



兵庫県マスコット はばタン  
(2006のじぎく兵庫国体)

## 更新情報

# 公式ホームページで大会の 紹介映像をご覧ください！



公式ホームページでは、2009年シドニー大会や2013年シドニー大会など過去のワールドマスタースゲームズの様子をまとめた紹介映像をご覧ください。是非、大会の雰囲気を感じていただければと思います。

また、「KANSAIナビ」と題した観光情報や、事務局コラムといったコンテンツも追加予定ですので、是非ホームページをご覧くださいと思います。



公式フェイスブックも更新中！  
HP・フェイスブックは  
「**関西WMG**」で検索ください。

お問い合わせ：一般財団法人 関西ワールドマスタースゲームズ2021組織委員会事務局  
〒530-6691 大阪市北区中之島6-2-27 中之島センタービル23F  
TEL : 06-6446-2021 FAX : 06-6445-8541 MAIL : kansai-wmg@wmg2021.jp

# ワールドマスタースゲームズ NEWS LETTER

Vol.01  
2015年06月

一般財団法人 関西ワールドマスタースゲームズ2021組織委員会

## 第1回理事会を開催！

5月22日、関西ワールドマスタースゲームズ2021組織委員会では平成27年度第1回理事会を大阪市内で開催いたしました。

### ●大会期間を決定、5月15日からの16日間

理事会では、井戸会長のあいさつに続き、事務局長から平成26年度事業報告及び収支決算が説明され承認されました。また、大会期間、大会テーマなどの基本構想、2021年までのロードマップの議案についても協議し、決議されました。大会期間については、競技数や広域での開催などを考慮し、2021年5月15日から5月30日までの16日間で開催することを決定いたしました。大会期間が決定したことにより、今後、競技・会場などの詳細な検討を進めていくこととなります。飯泉副会長（徳島県知事）、佐藤副会長（大阪商工会議所会頭）からは「大会開催に合わせた関西の文化発信」や「競技団体との早期の連携」について課題提起があり、これらについても今後検討していきたいと考えています。



理事会冒頭で挨拶する井戸組織委員会会長（兵庫県知事）



（左）理事会で意見を述べる森組織委員会会長（関西経済連合会会長）



（中央）「関西の文化発信の重要性」について述べる飯泉副会長



（右）理事会の様子

理事会では大会テーマや  
大会コンセプトについても決議！！

## 大会テーマと大会コンセプトが決定！！

大会テーマは「スポーツ・フォー・ライフの開花（The Blooming of Sport for Life）」。  
ワールドマスターズゲームズが創設された時に提唱された「スポーツ・フォー・ライフ  
（人生を豊かにするスポーツ）」の理念及び、関西大会が掲げる5つの大会コンセプトが  
10回目となる記念大会において、大きく花開くことを目指しています。

大会エンブレムは、その5つの大会コンセプトを日本のシンボルでもある桜を使って表現  
しています。

### スポーツ・フォー・ライフの開花 The Blooming of Sport for Life



- 1, 「個人」（個性が輝く）「晴」舞台  
一人ひとりの挑戦と可能性を開く
- 2, 「交流」（多様性が交わる）「表」舞台  
世代・地域・文化がつながる
- 3, 「文化」（関西を魅せる）「華」舞台  
関西の魅力と文化を発揮する
- 4, 「世界」（グローバルを体感する）「大」舞台  
国際色に溢れ感動を共有する
- 5, 「未来」（将来に伝える）「夢」舞台  
次世代にエネルギーと躍動感をおくる

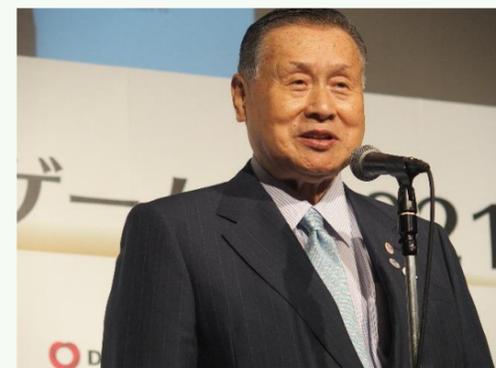
## Topics

理事会に合わせて関西経済同友会代表幹事の蔭山氏より、「関西は1つ～2021年に向けて関西全体でビジョンを共有しよう～」をテーマとする提言について説明が行われました。井戸会長（関西広域連合会長）からは、関西広域連合としても受け止め、オール関西で取り組んでいくとともに、組織委員会においてもできることがあれば検討したいとの回答がなされました。



## 第1回総会を開催！

5月22日、理事会後に行われた総会には、森喜朗名誉会長（日本体育協会名誉会長）、河野一郎名誉顧問（日本スポーツ振興センター理事長）をはじめ、議員の皆様や関西の行政、経済団体、体育協会、協賛企業等から約400名の皆様方にお集まりいただきました。



19・20・21年の国内スポーツムーブメントについて語られる森名誉会長

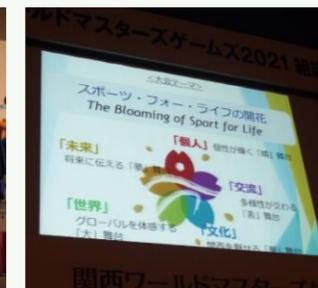
### ●スポーツムーブメントの熱気をこの大会につなげよう！

森会長、井戸会長の挨拶に続き、森名誉会長は冒頭の挨拶で「ワールドマスターズには誰でも挑戦することができるという素晴らしさがある。19年、20年のスポーツに対する熱気を21年のこの大会に繋げていければ」と述べられました。下村名誉顧問（文部科学省・森岡スポーツ振興課長代読）からは「大会成功に向け文部科学省としても全力で取り組んでいく」との力強いメッセージをいただきました。

大会成功を祈願した鏡開きに続き、河野名誉顧問の乾杯で始まった歓談の中でも、多くの方からメッセージをいただきました。山田副会長（日本障がい者スポーツ協会常務理事）や村尾副会長（関西経済同友会代表幹事）の他、元オリンピックの朝原宣治氏や大会応援大使の武井壮氏からは「大会PRへの協力はもちろん、ぜひ選手としてもチャレンジしたい」との抱負が語られました。



（左）大会成功を祈願しての鏡開き



（右）総会では大会テーマや大会期間も合わせて発表

### 2021年の大会成功に向けてガッツポーズ！



会場には各自治体の観光ブースも設置され、スポーツツーリズムの大会をアピール！